

花水木だより

第 110 号 令和 7 年 11 月

千 種 区 鯉 城 会 会 報

発行／花 水 木 鯉 城 会



＜ 花水木鯉城会の輪を広げよう ＞

お知らせはこちらから⇒



目 次

表紙		1
目次		2
巻頭言		3
同好会代表者懇談会報告		4
同好会の紹介		
カラオケ／ウォーキング		5
パソコン／写真		6
グラウンド・ゴルフ／生け花とお茶		7
太極拳／クッキング		8
はなみずき健康体操／将棋		9
麻雀／ハーモニカ		10
日帰り旅行「南知多方面」		11
会員投稿		12
社会奉仕委員会報告		13～15
編集後記		15
行事予定・次号予告		16

表 紙 の 言 葉

【 晩 秋 の 松 平 郷 】



久連石 一彦（24 期 地域）

松平郷は、徳川氏の祖である松平氏の発祥の地で、園地として整備され、秋の紅葉シーズンは特に人気が高いとのこと。訪れた日は、高月院への道沿いの真っ赤な紅葉が素晴らしかった。

巻頭言

私が道東で感じたことから



副総務委員長 古田 昇 (31期 地域B)



今年の夏、長期旅行の最終版として北海道 知床・釧路湿原・摩周湖に次男坊と行ってきました。その旅で感じたことが二つあります。

第一は、「旅では何が良いことがわからない」ことです。我々は空港からレンタカーで廻る計画で、知床の自然センターまで行き、そこからバスで知床五湖まで入ったのですが、入口で車が列を作って待っています。駐車場が一杯で入れず、戻ろうとしても道が狭く難しいのです。我々はバスなので問題なく入れて高架木道コース（往復1.8 km）を歩きました。何時間も車で待つよりも、すぐ歩いて回れる方がいいのはもちろんです。我々は1時間半ほどで帰りのバスに乗りましたが、順番待ちの車の列は先ほどよりも延びていました。この日が快晴の一日だったことが決め手で曇りか雨の日だったらこうはなかったでしょう。翌日、我々が知床峠を越えて羅臼へ降りた後にヒグマ騒動が起きました。

第二は、「旅では思いもかけないことがある」のです。知床から野付半島へ行ったときに突端で見た海岸の広がりは見事でしたが、その反対側には国後（くなしり）島が20 kmほど離れて大きく見えたのは強烈でした。この島は80年前、旧ソ連が占領して、歯舞、色丹は返してもいいと言っていたのですが、その後も択捉、国後、歯舞、色丹の北方四島はロシアが引き続き占領しています。これらの島は元々日本の島だったのに、80年も経ったのです。私達も子ども達に「これらの島は日本の島である」と「忘れず伝えていく」ことが重要です。戦後、四島についてはアメリカの考え方につくことを私たちは許してきましたが、子供達には繰り返しになりますが、「北方四島は、日本の領土であった」ことを忘れないように伝えていきたいです。

北海道は函館、札幌など近くてよく行くところしか知らなかったのですが、今回は道東の方まで足を延ばしてみました。知床の施設は現在の方法ではまだ改善点があると思います。年間数ヶ月しか利用されない設備にあまりに金をかけるというのもおかしいと思うし、野生動物の保護にも力を入れていかねばなりません。今のままでいいとは限りません。

旅先で感じたことを書きましたが、身近な自分達のこととはなかなか気が付きません。時には「何をしたら良いのか」「やめることはないのか」を自分に、あるいは友人と話し合ってみてはいかがでしょう。

同好会代表者懇談会 報告

総務委員長 多久田 修司 (37 期 環境)

令和 7 年 8 月 28 日 (木) 15:00～16:40 千種区社会福祉協議会・研修室で花水木鯉城会・同好会代表者 10 名と役員、運営委員 11 名、コーヒーサロンサークル 2 名の皆さんが参加して同好会代表者懇談会が開催されました。



福田会長と同好会代表者の皆さん

参加者(敬称略)前列左から：麻雀(寺澤 正春)、カラオケ(樫澤 一也)、会長(福田 由美子)、写真(渡邊 武通)、ウォーキング(片山 麗子)、生け花とお茶(紫波 正國)、将棋(水谷 武子)
後列左から：コーヒーサロンサークル代表幹事(片山 敦久)、代表(脇所 耐)、はなみずき健康体操(二宮 敏夫)、太極拳代行(清水 勝昭)、パソコン(久連石 一彦)、ハーモニカ(小出 敏広)
役員・運営委員：白川 すみ子、中山 貴代美、藺田 享志、多久田 修司、加藤 ひろ子、飯田 蓮子、坂野 幸子、大澤 之夫、杉本 周一、海老原 史樹文 (23 名)

懇談会では、各同好会の現状と課題・要望などの発表がありました。同好会それぞれで状況は異なりますが、よく聞かれたのは会員の募集方法。チラシなど印刷物による募集は効果が少なく、現状を見てみると会員との縁があって入会・活動されている人が多いので、人のつながりを広げていくことがやはり重要。また体験入会・見学も有効なのでもっと案内をしていきたい。そして他区の同好会との交流も運営方法など幅広いヒントをいただけることもあるので進めるべきだ。高齢化に伴い指導員の後継者探しも必要など多くのご意見をいただきました。代表者の皆様には日頃、同好会活動をお世話頂く中で、様々な努力、気配りをされていることを改めて感じました。花水木鯉城会の活動は、同好会・地域会・運営委員会の三本柱で成り立っております。中でも同好会活動は、会員の健康を保ち、会員相互の絆を深めていくのに大変役立っていると思います。今後さらに充実した活動となりますよう会員の皆様のご活躍をお祈り申し上げます。

カラオケ 同好会

檜澤 一也 (31 期 生活 B 090-4082-1684)

私の手元に 1 冊の古い楽譜があります。松島アキラさんの「湖愁」。1962 年 1 月 28 日、80 円で購入とあります。この歌を唄いたくて何度もラジオを聞きメモを作り、この楽譜を見て頑張りました。メロディーや歌詞を覚えるのは大変でした。やっと覚えても歌う場所はなく、勉強しながらの一人鼻歌でした。懐かしいです。

あれから 60 余年、今は様々な手段で練習することができ、歌を覚えるのも楽になりました。おまけに本物の歌手と同じ伴奏で歌うことができます。フルバンドを個人用に 1000 円程で雇って歌える、それがカラオケです。いい時代になりました。時代のメリットを享受しない手はありません。歌を歌いたい方はぜひいらしてください。



デュエットは楽し！

ウォーキング 同好会

片山 麗子 (33 期 国際 A 080-3652-7133)

ウォーキングは歩く健康です。月 2 回、東山公園、平和公園の 1 万歩コースを交互に歩いています。第 2 火曜日は東山公園コース、第 4 火曜日が平和公園コース。いずれも朝 9 時 30 分に東山公園の正門東側に集合、ラジオ体操を行ってから出発です。土を枯葉を踏みしめて歩く心地よさは格別です。コースは折々の花を咲かせ、時折吹くそよ風や自然のやさしさに触れながら汗をかき、清々しい気持ちになります。現在の会員は、男性 14 名女性 22 名の合計 36 名です。体力に合わせ途中リタイアもありですので、ぜひ参加してください。



パソコン 同好会

久連石 一彦 (24 期 地域 090-3308-3906)

パソコン同好会は、パソコンの基礎となるワードとエクセルを「より解りやすく、使いやすく」を目指して学んでいます。少しでも学んでいれば誰でも出来るようになります。見学してから入会を決めたい方はいつでも見学できます。施設でパソコンの無料貸し出しをしています。皆様のご入会をお待ちいたしております。



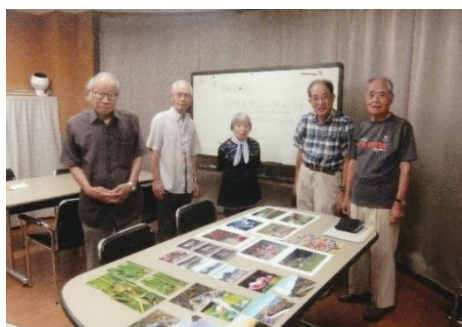
- 場 所：千種生涯学習センター3階 第5集会室 千種区振甫町 3-34
- 開 催 日：毎月第一金曜日 13 時～16 時
- 会 費：800 円/月（6 ヶ月分前払いです）
- 内 容：ワードは文章の作成、スマートアート、写真及びクリップアートの挿入、案内状・年賀状の作成など
エクセルは文章の作成、表・グラフと家計簿の作成など
- 講 師：服部先生とアシスタント 2 名
- 募集人数：4～5 名（定員は 16 名）
- 申込期限：令和 8 年 3 月 6 日（金）

写真 同好会

渡邊 武通 (19 期 美術 762-7552)

花水木写真同好会の仲間になりませんか

むずかしく考えず自己の感性を画像にして楽しんでいる連中です。あなたも仲間に入って身近な出来事をスマホやデジカメに収めて楽しみませんか。同好会の例会は年 4 回（3 月、6 月、9 月、12 月）第 2 水曜日午後 2 時から 3 時 30 分まで自由が丘会館会議室で行っていますので是非見学に来てください。お待ちしております。地下鉄自由が丘駅下車南へ徒歩約 5 分 市バス名大方面行乗車 精神医療センター下車。



グラウンド・ゴルフ 同好会

木下 幸紀 (25 期 地域 090-1095-6411)

グラウンドゴルフの一番の醍醐味はホールインワンを
だした時です。ちょっと大げさな表現ですが、「ヤッタ
ゼー！」という達成感・充実感はかけがえのないもので
す。ホールインワンは「技術」よりも「運」次第のとこ
ろが大きいため、ベテラン・初心者に関わらず、誰にで
もチャンスがあります。さあ、皆さん一緒にグラウンド
ゴルフを楽しみ、「ヤッタゼー！」を感じてみませんか。
グラウンドでお待ち申し上げております。

鯉城会では、年に1回「グラウンドゴルフ交歓会」を
開催しております。これは16区全体ですから、在学中
にクラスが一緒だったとか、クラブが一緒だったとか、
旧知の方々にお会いできる楽しみがあります。



生け花とお茶 同好会

紫波 正國 (22 期 陶芸 090-4428-9612)

「生け花とお茶」を始め良かったと感じるのは、参加された皆さんが、生きているお
花を水盤に生け、そして伝統の茶道では、お茶と美味しいお菓子をいただき、心の安ら
ぎを得ていただける事です。幸いにも、我が家には母が遺してくれた道具やお茶室があ
り、同好会として発足出来ました。大変感謝して有難く思っております。人数に限りは
ありますが、初めての方、歓迎しています。来年の桜の季節には本山の生協2階にて発
表展示会を開催する予定です。その節はぜひ来場鑑賞してくだされれば幸いです。人生は
ご縁の積み重ねです。よいご縁があればと願っております。



花水木の皆さんの作品



奥様のご指導でお茶作法や
道具など説明

太極拳 同好会

清水 勝昭(代行) (30 期 地域B 090-2615-8264)

楊名時・八段錦・太極拳は呼吸法に従い、心と体のバランスをとり、他の人と競い合わないで、健康と長寿を主な目的としているバランス運動です。柔らかい、ゆっくりした動きですから、どなたにもお勧めできる気功健康法です。深くゆっくりした呼吸により副交感神経が優位に働くようになり血圧を下げ、免疫力も強くなり、最近の研究では認知症の発生を遅らせるとの、報告もあります。毎週火曜日（13 時 30 分から 15 時）仲間と一緒に稽古をすることでお互いの気を交流し、良い気の方ができ、リラックスしながら楽しく行っています。



クッキング 同好会

堀場 茂雄 (23 期 国際 090-2185-9161)

世界各地の家庭料理（おふくろの味）に恋して 40 年。「シェフ伊藤」はプロの現役料理人として今も活躍しておられます。フレンチ、イタリアン、スパニッシュなどは街のレストランで食することができます。しかし世界の家庭料理は願ってもなかなか食することはできません。教室ではその願いが叶うのです。調理の進め方は、シェフの前に会員が集まり、レシピに沿って食材の話、調理の要点などを説明し実演していきます。その後は各グループに分かれ、レシピを見、シェフの言ったことを思い出しながら調理をしていくのですが、「言うは易く行うは難し」で手順の間違いなど悪戦苦闘の連続です。レシピ通りに完成させるのは難しいですが、生まれ立ての料理を自画自賛し舌鼓を打ち鳴らすのです。



はなみずき健康体操 同好会

二宮 敏夫 (30 期 福祉 090-5865-1661)

はなみずき健康体操クラブは、平成 12 年(2000 年)に発足し、25 年を迎えました。

現在、男性 20 名・女性 50 名の 70 名が在籍し、毎回 50～60 名が参加しています。健康的な長寿を目指して、健康体操の女性専門スタッフ 2 名の指導のもと、ストレッチ体操、音楽に合わせたリズム体操、中国体操、脳トレの指運動、筋力・関節の維持運動などバラエティに富んだ健康体操を毎週水曜日 10 時から 11 時 30 分まで、千種スポーツセンター第 2 競技場(2F)で開催しています。途中、休憩時間を入れたり、水分補給を入れたりしていますので、自分の体力や体調に合わせて運動ができます。見学や無料体験などは随時受け付けていますので、10 時までにお越しください。

(ご注意)

令和 7 年度下期の

10/22、11/19

12/24・31

2/11、3/25 は休会です



将棋 同好会

水谷 武子 (32 期 福祉)

花水木将棋同好会は、鯉城学園の先輩、後輩そして地域の方達との集まりです。□将棋を対局しながら、今活躍されているプロ棋士の方達の話等を語らい楽しんでいます。□将棋初心者の方も将棋脳トレゲームの面白さ、奥深さをご一緒に楽しみませんか。男性はもちろん、女性の方も是非、覗きにいらしてください。

都福祉会館は、地下鉄今池駅からバンテリンドームに向かって、バスで 1 区の都通り二丁目バス停前です。今池駅から歩けば、10 分程で着きます。

活 動 日：第 1、第 3 金曜日

9 時半～11 時半

活動場所：都福祉会館 3 階

(要福祉会館利用証)



麻雀 同好会

寺澤 正春 (31 期 文化 B 090-3588-9580)

花水木の皆様、こんにちは！ 花水木会麻雀同好会はコロナ禍以降、参加者が減ってきており、新しく麻雀をやりたい人を募集しております。点数が計算できなくても家庭麻雀をしたことがあれば十分です。また千種区以外でも鯉城学園の 0B ならウェルカムです。現在の会員は男性 8 名、女性 12 名の計 20 名ですが、参加を強要していませんので全員が参加することはまずありません。事前にご連絡いただければ結構です。

対局するときのメンバーは世話人が割り振りし、終了時に点数者を出していただいて次回以降のメンバー構成の参考としています。なお参加時の入室料は 1 回 1150 円で対局中はいつでもコーヒー、お茶、ジュース等をセルフサービスで飲むことができます。

当麻雀同好会のモットーは、会員が明るく
楽しく麻雀をプレーすることです。

会員募集中

開催日時：第 1、第 3 日曜日

午前 11 時～午後 4 時

場 所：麻雀上海闘龍門 タイハウ千種駅店



ハーモニカ 同好会

小出 敏広 (32 期 文化 A 080-3624-2716)

こんにちは、ハーモニカ同好会（千種ドリームアンサンブル）代表の小出です。同好会を立ち上げ早や 4 年半が過ぎました。音の出し方、強弱のつけ方等、初心者ならではの苦労もありました。でも最近は音も揃い、何だか少し上手くなった様な気がします。吸ったり吹いたり、健康にも良いと思います。今は、社会福祉協議会（コーヒーサロン）や都福社会館、それに色々な食事会等で演奏しています。

皆さんの知っている曲がほとんどで、参加してくださる方は歌で楽しく過ごしていただけます。楽しく、有意義をモットーにこれからも少しずつ進みたいと思っています。



会員募集中

練習日時：第 1、第 3 土曜日

午後 1 時 30 分～3 時 30 分

場 所：都福社会館

現 在：男性 5 名 女性 4 名

花水木 日帰りバス旅行 5年ぶりに開催

行事委員長 藺田 享志 (37期 国際B)



2025年9月22日(月)
今日は5年ぶりの「日帰りバス旅行」参加者は41名。行き先は知多半島先端の海鮮旅館「美舟」暑い暑い夏も峠を越して、今朝は筋雲がたなびく秋晴れ。いっぱい笑顔に乗せたバスは9時前には今池をスタートして一路南知多へ。途中「七福醸造・ありがとうの里」で途中下車。白だしの

原料から完成に至るまでの工場見学。お勉強の後は“美味しい試食会”白だしの味に魅了され多くの参加者がお土産を買いました。

バスの中では“クイズ大会”トンチ問題を一生懸命考えて、正解するとお菓子のプレゼント、わいわいと盛り上がっていいよ「美舟」に到着。「美舟」ではテーブルに広がる海鮮料理に舌鼓、食後は大海原を眺めての露天温泉。全てが贅沢なひと時でした。帰りは途中「つくだ煮街道」と「魚太郎」に途中下車。またまたお土産が増えました。最高のお天気と最高のお食事そして温泉。最高の仲間との語らい。笑顔にあふれた旅行でした。今池には予定より早く到着して参加された皆さんは楽しい思い出を胸に家路につかれました。今日一日本当に楽しかったですね。



参加された皆さんから満足度300%とお言葉も頂きました。ありがとうございました。

今回出席出来なかった方も次回はぜひ参加してください。



楽しいマジックショーもありましたよ



豊富な海鮮土産店でのショッピングも大きな楽しみでした

見知らぬ人同士の出会いと、芸術文化を享受し合える皆さんが集う場を提供したいと、2016年に旧宅を改装して夫婦二人で Rental Room を開設し、「覚王山すぺ～す R」と命名しました。「すぺ～す」は展示・ミニコンサート・勉強会等の場、「R」は Rare（珍しい）な Rental Room で、Relax、Refresh していただくことを意味しています。

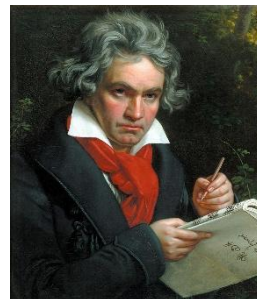
○ 主催企画＝夫婦二人で企画から運営まで行いますが、他では実施されていない知的な好奇心を揺さぶる企画にしようと、「西洋名画鑑賞」「名作映画の鑑賞」「音楽を聴く悦び」「外国人（英・米）と英会話」などでは、専門の講師（大学等）をお招きし解説を交えながら造詣の深い鑑賞会になるように工夫することで、リピーターの参加者も多くなりました。



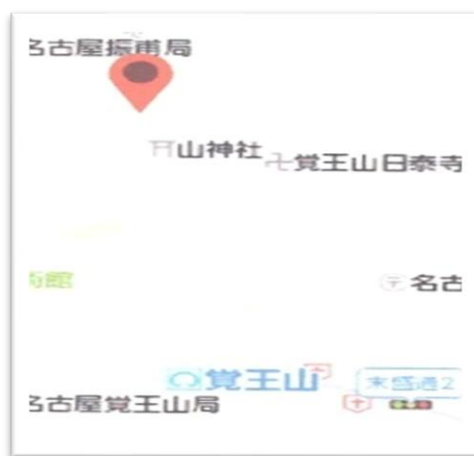
○ 展示＝作者と「覚王山すぺ～す R」の関係は車の両輪のように協働していくことが理想だと考え、展示の仕方・作品の紹介・客を呼ぶことも一緒に行い、作者に会場に常駐して貰ってお客様を接待できる場を提供し、“素敵な”おもてなし”と感謝をいただいています。

○ 教室・演奏会等＝老若男女等利用が多岐に亘るため、オーディオ・プロジェクター等の活用など用具・備品には工夫を凝らしました。歌手や落語家を招いた「オペラ歌手の歌声」「落語会」の企画は大盛況で多くの方々にお越しいただいております。

開設から9年がすぎ、やれることは納得するまで一所懸命させていただくことを信条に運営してきて、お陰様で年を追うごとにリピーターの方も多くなり、温かい支援や励ましの言葉をいただきエネルギーに変えることができました。



花水木鯉城会の皆さま、お力添えありがとうございます。感謝の気持ちで一杯です。



「すぺ～す R」は閑静な住宅街の一角にあります。地下鉄覚王山駅から北へ歩いて約20分、日泰寺の北西、山神社の北、高架道路の北側にあります。気軽に訪ねてきてください、お待ちしております。

社会奉仕委員会から

社会奉仕委員

檜澤 一也 (31期 生活B)

■児童館でのお手伝い

児童館では7月と9月にボランティアの機会が有りました。7月は夏休みの工作教室としてプロペラ付きの水陸両用車の製作、9月は「こどものまち」での模擬店支援と模型工作の講師でした。「こどものまち」で従来の商業体験と製造体験ができるようになりました。

その1 作って遊ぼう (7月28日)



今年の夏休み工作は、背中のプロペラがかわいい水陸両用ペットボトルカーの製作です。工作の狙いはプロペラの機能の理解です。平面のままのプロペラを回してもその場で回転するだけですが、正しく捩じりを加えると推力が生まれ、車が前進（または後退）するということを体験してもらうところがキモです。

配線がうまくできてプロペラが綺麗に回転することで喜び、そのプロペラに捩じりを加えると車が走り出すことで喜び、1度の工作で2度喜べるお得満載の工作で、子供たちは大喜びでした。

その2 「こどものまち」&模型工作 (9月14日)



「こどものまち」は模擬店や銀行、ハローワークなどを子供たち自身が運営し、社会の仕組みを疑似体験するイベントです。



今回から銀行業務に税金の収受業務が加わり、子供たちは所得の一部を税金として納めることを体験しました。大人気の駄菓子屋、雑貨屋、レストランなどの模擬店、ボールすくい、コリントゲームなどのゲームコーナー、宝くじ販売などが展開され、館内通貨であるポイント券を財布に入れて、子供たちは大はしゃぎでした。



また、売るばかりでなくモノを作ることで利益が発生することを理解するため、モノづくりワークショップが新たに加われました。今回はスチレンボードで組み立てた船体にスクリューを付けた、ゴム動力船を作りました。この製作作業をすると、館内通貨300ポイントが支払われます。ハローワークでワークショップを紹介された子供たちが集まって来て、講師指導の下、熱心に船を作っていました。

■こころの絆創膏配布キャンペーン（9月16日）



朝早くから900シートも配布しました。9名の皆さんありがとう

■千種区民まつりに参加（10月5日）

平和公園メタセコイア広場を舞台に「第36回千種区民まつり」が開催されました。22名の当鯉城会々員が、入場口で受付・アンケートの実施、ゴミの分別廃棄管理、駐輪場の整理などのボランティア活動を行いました。朝から小雨がぱらつくというあいにくの天気でしたが、会場はまずまずの賑わいでした。

区の担当が22名分の勤務シフトを綿密に組んでくださったこともあり、区民まつりのボランティアは初めてというメンバーも多かったのですが、シフト表に従ってきちんと仕事できていました。花水木鯉城会のプレゼンスを十分示すことができたと思います。

今回初参加のメンバーは清掃活動以外の活動を経験され、ボランティアの面白さを発見されたのではないのでしょうか。今後も様々なボランティア活動を経験してみてください。



左:西入口案内所で受付とゴミの分別作業

右:東入口案内所でアンケートの配布・回収



新人の方も旧人の皆様も1日中の活動お疲れさまでした



■コーヒーサロンのエンターテイナー紹介

コーヒーサロンで素敵な音楽をプレゼントしてくださる当会ミュージシャンをご紹介します。ご来場いただきコーヒーを召し上がりながら生の音楽をお楽しみください。

長谷川英夫さん（29 期 美術）

学生時代のトランペットを初めとして、楽器を色々手掛け、それぞれ楽しんで来られたそうです。中でも 1 番好きな楽器はアコーディオンだとのこと。

楽譜を表示するタブレットの中には 300 にも及ぶ幅広いジャンルの曲が収納され、長い演奏の歴史を感じさせます。



藺田享志さん（37 期 国際 B）

サックスを始めたのはそれ程昔ではないのですが、演奏の確かさといいレパートリーの広さといい、とてもそう思えません。



プロジェクターで歌詞を投影し、全員で合唱をする、ソロで演奏する、など自在なプログラムで、お客さんを喜ばせてくれます。

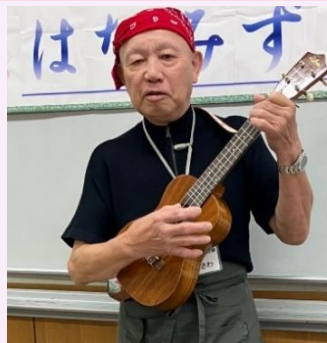
千種ドリームアンサンブルは小出敏広さん（32 期 文化 A）を代表とするハーモニカの同好会です。

熱の入った練習の成果を年に数回披露していただけます。

「アンサンブルの形で“聞かせる曲作り”を目指している」とは小出代表の言葉です。



千種ドリームアンサンブルの皆さん



大澤親分はウクレレ片手に歌をうたって、軽いストレッチ運動をリードします。続いて色々な仕掛けを取り出し、面白いマジックを披露してくれます。

見慣れたネタでも毎回大受けなのは、彼の持つ人間的魅力によるものに他なりません。

大澤之夫さん（32 期 陶芸）

編集後記

「花水木だより 110 号」では同好会活動の様子を特集いたしました。今年の夏は異常な暑さが続き、活動も大変だったと思いますが、花水木鯉城会の会員の皆様は暑さ対策をしながら同好会活動を楽しまれていました。今号ではその様子を紹介いたしました。また、久しぶりのバス旅行も実施されて会員同士のふれあいもあり、楽しい雰囲気をお伝えできたと掲載いたしました。



広報委員長
広報副委員長
広報委員

加藤 ひろ子
大澤 之夫
杉本 周一
仙田 正典

海老原 史樹文
佐野 由美

今後の行事予定

✿ 第14回 堀川清掃大作戦

期 日 11月15日(土) 予備日 11月22日(土)

✿ 新年懇親会

期 日 2026年1月9日(金) 12:00~14:00

会 場 木曽路 瓦町店 3階大広間

会 費 4,000円

✿ 新春講演会

期 日 2026年1月15日(木) 参加無料です

第1部 10:00~10:45

第2部 10:45~11:30

会 場 千種区社会福祉協議会 1F 研修室

第1部「ありがとう！残りの時間を宝物にする生き方」

第2部「なんちゃって講談&タケリーナ演奏」

特殊詐欺撲滅講談「カネのこと出たらぜんぶ詐欺」

講談「金色夜叉」

✿ 名古屋ウィメンズマラソン ボランティア

期 日 2026年3月8日(日)

次号予告 花水木だより 111号

封入日 令和8年1月30日(金)

発行日 令和8年2月3日(火)

花水木だより 110号

発行者 名古屋市高年大学 花水木鯨城会
名古屋市鯨城学園

発行日 令和7年11月4日(火)

発行人 会長 福田 由美子

編集人 広報委員長 加藤 ひろ子